

令和4年度 事業報告

〔概要〕

公益財団法人愛媛県スポーツ振興事業団は、愛媛県民が広くスポーツに親しみ、豊かな人間性の涵養と健康で活力に満ちた明るい生活を築くことができるよう、その実現に寄与するため、令和4年度において、指定管理者として管理運営を受託する体育施設を有効活用して、「Ⅰスポーツ活動普及事業」「Ⅱ運動公園事業」「Ⅲ武道館事業」「Ⅳ運動公園管理運営事業」「Ⅴ武道館管理運営事業」「Ⅵえひめ広域スポーツセンター事業」の6事業を実施した。

I スポーツ活動普及事業

[1,963,194円]

県民が広くスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツをする意欲を高揚させ、地域、職場及び家庭において生活の実情に即してスポーツすることができる機会を提供するため、県や各市町とのより深い連携・協調のもと、スポーツ活動の普及に取り組んだ。

なお、県の新型コロナウイルス感染症に対する対応方針等を受けて、一部の事業を中止または縮小開催とした。

1 指導者派遣事業

(1) 生涯スポーツの普及振興のため、県内各市町及び公民館等からの要請に応じて指導員を派遣し、子どもからお年寄りまで手軽にできるニュースポーツ等を紹介して、普及・定着・組織化を推進することにより、スポーツ人口の拡大を図った。

また、地域（市・町・職域、学校等）からの要請に応じて、健康づくりに関する講義や実技、体力テストなどを実施し、県民の健康増進を図った。

実施期間	令和4年4月～令和5年3月
実施回数	24回
対象者	指導者(スポーツ推進委員等) 小学生から高齢者までの一般住民等
参加者	964人

(2) 運動神経がUPする体操教室

幼児期にスポーツや運動の基礎となる多様な動きを体験、習得させることによって、スポーツ人口の底辺拡大を図るため、県内の幼稚園等の要望に応じて指導員を派遣し、幼児期に発達する神経機能の向上を目的とした教室を10回開催することとしていたが、県の新型コロナウイルス感染症に対する対応方針等を受けて中止とした。

2 トップアスリートスポーツ教室 開催事業

国内トップレベルの競技者と直接ふれあう機会を提供することにより、スポーツへの関心を高め競技実施の動機づけを図るため、愛媛FCと共催でサッカーのスポーツ教室を開催した。

事業名 (公財) 愛媛県スポーツ振興事業団×愛媛FC
親子サッカー教室
開催年月日 令和5年2月5日(日)
会場 県総合運動公園 球技場
参加者 120人

3 えひめニュースポーツ交流会 開催事業

未経験者も気軽に参加できるニュースポーツ種目を紹介し、体験できる交流会を実施してスポーツへの興味・関心を高めるとともに、日頃スポーツや運動に親しむ機会の少ない県民にもスポーツを通じた健康づくり・体力づくりを啓発する事業を開催した。

開催年月日 令和5年3月4日(土)
開催場所 県総合運動公園 補助体育館・会議室・研修室
対象 一般県民(小・中学生、高校生、大学生、一般、高齢者)
参加者数 18人

4 スポーツ用具 無料貸出事業

地域、職域等のグループ及び団体等からの要請に応じて、事業団所有のニュースポーツ用具や体力測定用具等を無料で貸し出し、スポーツの普及振興を図った。

ニュースポーツ用具	78件
ゼッケン	4件
体力測定用具	3件
その他	3件
合計	88件

5 スポーツイベント誘致促進事業

国際的・全国的スポーツイベントを県民に提供し、スポーツ気運の醸成とスポーツへの理解や振興を図るため、令和4年度全国高等学校総合体育大会や第39回全日本シニアバドミントン選手権大会が武道館で開催されるなど、積極的な誘致活動に努めた。

また、国際的、全国的なレベルのスポーツ合宿や競技大会等については、「スポーツイベント誘致促進事業費補助金」を交付した。

補助事業	主催者	日時	補助率	補助額
2022年度 全日本大学対抗 テニス王座決定試合	全日本学生 テニス連盟	令和4年10月	1/6	500,000円
第16回U18/第53回U16 陸上競技大会	公益財団法人 日本陸上競技 連盟	令和4年10月	1/6	500,000円

スポーツ クライミング 第5回コンバインド ジャパンカップ西条 (CJC2022) JMCAホルダー& リード ジャパンオープン 2022	公益社団法人 日本山岳・ スポーツ クライミング 協会	令和4年11月	1 / 6	250,000円
---	---	---------	-------	----------

II 運動公園事業

[9,861,183円]

1 スポーツ教室開催事業

(1) スポーツ教室

県民にスポーツを体験する場を提供し、スポーツへの参加意欲の高揚を図るため、県総合運動公園の各施設において、14種目 71教室を開催した。

(※表の上段は受講者数、下段は教室回数)

教室名		前期	中期	後期	合計
昼間 (午前)	初級テニス(火曜午前コース)	36人 (11回)	40人 (12回)	40人 (10回)	116人 (33回)
	初級テニス(水曜午前コース)	36 (11)	35 (11)	37 (10)	108 (32)
	初級テニス(木曜午前コース)	40 (10)	39 (8)	40 (9)	119 (27)
	バドミントン(午前コース)	20 (12)	24 (12)	20 (10)	64 (34)
	レクリエーションバレーボール	23 (11)	25 (10)	20 (8)	68 (29)
	フラダンス(午前コース)	14 (11)	15 (11)	14 (10)	43 (32)
	ピラティス	11 (12)	9 (12)		20 (24)
	ZUMBA®(午前コース)	31 (12)	23 (11)	22 (10)	76 (33)
	えひめ愛ヨガ	13 (12)	13 (12)	13 (10)	39 (34)
	筋トレ&リラクゼーション ストレッチ	25 (12)	20 (12)	18 (10)	63 (34)
	はじめての太極拳	16 (11)	13 (11)	13 (9)	42 (31)
昼間 (午後)	初級テニス(火曜午後コース)	27 (11)	25 (12)	25 (10)	77 (33)
	初級テニス(木曜午後コース)	26 (10)	23 (8)	21 (9)	70 (27)
	卓球(午後コース)	22 (11)	21 (11)	22 (10)	65 (32)

	リズム体操&ストレッチ	16 (11)	16 (11)	15 (8)	47 (30)
	ラケットテニス	16 (11)	12 (12)	8 (8)	36 (31)
	フラダンス（午後コース）	16 (12)	16 (11)	15 (9)	47 (32)
	小 計	388 (191)	369 (187)	343 (150)	1,100 (528)
夜間	バドミントン（夜間コース）	16 (12)	21 (11)	22 (10)	59 (33)
	卓球（夜間コース）	23 (11)	19 (12)	22 (10)	64 (33)
	初級テニス（月曜夜間コース）	30 (11)	30 (10)	26 (10)	86 (31)
	初級テニス（水曜夜間コース）	30 (11)	30 (11)	28 (10)	88 (32)
	シェイプアップ・ エアロビクス	18 (12)	18 (11)	15 (10)	51 (33)
	夜間ZUMBA®（夜間コース）	18 (9)	15 (6)	18 (6)	51 (21)
	リフレッシュヨガ	17 (7)	15 (6)	12 (6)	44 (19)
	小 計	152 (73)	148 (67)	143 (62)	443 (202)
	合 計	540 (264)	517 (254)	486 (212)	1,543 (730)

(2) スポーツ教室・体験強化ウィーク

県民がスポーツを体験する場であるスポーツ教室への新たな参加誘引を強化するため、様々なスポーツ教室を同じ曜日と時間で体験できる機会を提供した。

種 目 名	開催年月日	会 場	参 加 者
リフレッシュヨガ、フラダンス、 シェイプアップエアロビクス、バ ドミントン、卓球教室（6種目）	令和4年8月12日（金）、 8月22日（月）～25日（木）	体育館 補助体育館	延べ66人

(3) ミニスポーツ教室等

① ミニスポーツ教室

ア スポーツ教室を開催していない夏休み、冬休み中などにスポーツを親しむ機会を提供することを目的に、小学生を主対象とした短期間の教室を開催した。

○ 夏休みキッズ教室

教 室 名	開催回数	会 場	参 加 者
運動あそび （小学1～3年生対象）	2回	補助体育館	28人

かけっこ教室 (小学4～6年生対象)	3回	補助体育館	51人
野球入門ティーボール教室 (小学1～3年生対象)	1回	補助体育館	16人
サッカー教室 (小学1～3年生対象)	2回	多目的広場 補助体育館	22人

○ 冬休みキッズ教室

教室名	開催回数	会場	参加者
かけっこ教室 (小学4～6年生対象)	1回	補助体育館	22人
野球入門ティーボール教室 (小学1～3年生対象)	1回	補助体育館	18人
サッカー教室 (小学1～3年生対象)	1回	補助体育館	12人

イ 日ごろスポーツ活動を行っていない人を対象として、スポーツの日常化への動機づけとなるよう、気軽に参加できる1日で終わるスポーツ教室(テニス、ダンベル体操など)を開催した。

教室名	開催年月日(回数)	会場	参加者
お気軽テニス教室	15回	テニスコート	延べ162人
ミニテニス教室	19回	テニスコート	延べ216人
ダンベル体操教室	17回	体育館会議室	延べ118人

② 親と子のふれあいタイム

親と子のふれあいを育む場所と機会を提供できるよう、NPO法人等と連携を図り、県総合運動公園の機能を利用した森のようちえんの開催や、赤ちゃんとのふれあいタイム(ベビーマッサージ)等のミニ教室を開催し、施設のPRを行い、利用促進を図った。

教室名	開催年月日(回数)	会場	参加者
赤ちゃんとのふれあいタイム	10回	体育館会議室	延べ107人
森のようちえん	24回	県総合運動公園 キャンプ場	延べ618人
森の学校	令和4年7月23日(土) 令和4年11月26日(土)	県総合運動公園 キャンプ場	49人 中止

2 スポーツ大会 開催事業

県総合運動公園で開催しているスポーツ教室修了者が継続してスポーツ活動を行う機会を提供し、相互の交流やコミュニケーションの場を図ることにより、スポーツ活動の組織化・継続化を促進するとともに、教室参加者に実践活動の場を提供することにより、技能修得を確認する機会を提供するため、スポーツ大会を開催した。なお、一部の大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(1) ふれあいスポーツ大会

① たなばた大会

種 目	開催年月日	会 場	参加者
テニス	令和4年6月24日(金)	テニスコート	40人
卓球	令和4年7月11日(月)の開催を予定していたが参加申込が少なかったため中止した		
レクリエーションバレーボール	令和4年7月14日(木)	補助体育館	63人

② クリスマス大会

種 目	開催年月日	会 場	参加者
テニス	令和4年12月16日(金)	テニスコート	58人
卓球	令和4年12月12日(月)の開催を予定していたが参加申込が少なかったため中止した		
レクリエーションバレーボール	令和4年12月15日(木)	補助体育館	69人

③ ひなまつり大会(利用者の要望を受け開催)

種 目	開催年月日	会 場	参加者
テニス	令和5年3月3日(金)	テニスコート	56人

(2) 県民体力向上及び交流事業

① 県民体力測定チャレンジ(全国統一かけっこチャレンジ)

県民の体力の指標として体力測定項目のうちかけっこに重点を置き、こどもから大人までだれでも参加できる、かけっこタイムトライアル等を開催する予定であったが、悪天候のため中止した。

(3) 県立3施設ネットワークの強化事業

令和2年度から設立された県立3施設ネットワーク協議会の2施設(えひめこどもの城、とべ動物園)と相互の連携を図りながら、エリア全体での活性化に協力した。

① とべもりオリエンテーリング大会等

県総合運動公園を発着とするオリエンテーリングを実施し、とべ動物園・えひめこどもの城を含む“とべもり”エリア内に県が整備したオリエンテーリングパーマネントコースの活用を図る目的の事業を開催した。

教室名	開催年月日	会 場	参加者
パークオリエンテーリング&焚火de焼き芋	令和5年3月19日(日)	県総合運動公園 キャンプ場	33人

② ふれあい健康ウォーキング

県総合運動公園と隣接するとべ動物園、えひめこどもの城との共催で、とべもりとそれぞれの施設PR、利用促進及び意識高揚を図ることを目的に開催した。

教室名	開催年月日	会 場	参加者
ふれあい健康ウォーキング	令和4年12月11日(日)	とべもり3施設	49人

Ⅲ 武道館事業

[6,625,347円]

1 スポーツ・レクリエーション教室等開催事業

(1) スポーツ・レクリエーション教室

3カ月を一区切り（10回程度）として10種目44教室開催した。

教室名		1期	2期	3期	4期	合計
午前 ※	ストレッチ・体操	8回	9回	11回	9回	37回
		50人	46人	49人	50人	195人
	ハワイアンフラ	9回	10回	10回	9回	38回
		20人	17人	17人	16人	70人
	えひめ愛ヨーガ	7回	7回	10回	8回	32回
		40人	36人	40人	32人	148人
レクリエーションバレーボール	3回	6回	6回	6回	21回	
	12人	20人	23人	25人	80人	
午後	太極拳	9回	9回	11回	10回	39回
		30人	30人	31人	31人	122人
	卓球	8回	7回	7回	6回	28回
		61人	60人	56人	49人	226人
ダンベル体操&バランスボール	6回	5回	9回	8回	28回	
	29人	24人	23人	22人	98人	
夜間	パンチ&キックエクササイズ	9回	5回	12回	8回	34回
		28人	24人	25人	25人	102人
	バドミントン	6回	6回	8回	6回	26回
		50人	53人	53人	47人	203人
	バドミントン（小学クラス）	6回	6回	8回	6回	26回
		30人	35人	38人	29人	132人
リフレッシュヨガ	8回	9回	8回	8回	33回	
	51人	44人	46人	39人	180人	
合計		79回	79回	100回	84回	342回
		401人	389人	401人	365人	1,556人

※午前の教室及び大会等については、(公社)松山市シルバー人材センターと連携し、託児サービスを実施した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1期の託児は中止とした。

(託児サービス利用者数)

スポーツ・レクリエーション教室					大会		合計
1期	2期	3期	4期	小計	大会	小計	
	0人	1人	3人	4人	8人	8人	12人

(2) ミニ・スポーツ・レクリエーション教室など

武道館の施設を利用した気軽に参加できる短期及び1日のみの教室を開催した。

① ミニ・スポーツレクリエーション教室

空き施設を利用した卓球、ヨガ、ラケットテニスなどの短期及び1日のみの教室を開催した。

教室名	開催回数	会場	参加者
お気軽卓球 (一般対象)	19回	武道館 主道場	161人
リフレッシュヨガ (一般対象)	37回	武道館 剣道場	551人
ラケットテニス (一般対象)	21回	武道館 主道場	164人
野球入門ティーボール (小学1～4年生対象)	2回	武道館 主道場	33人
野球入門Baseball 5 (小学1～4年生対象)	2回	武道館 主道場	14人
合 計			923人

② 運動神経がUPする体操教室（幼児対象）

幼児を対象にして、スポーツや運動に必要な基本的な動きの習得や幼児期に急速に発達する神経系機能の向上を目的とした体操教室を開催した。

回数	開催年月日	会場	参加者
第1回	令和4年5月28日(土)	武道館 柔道場	子ども 32人 保護者 25人 (計 57人)
第2回	令和4年7月18日(月・祝)	武道館 柔道場	子ども 28人 保護者 35人 (計 63人)
第3回	令和4年8月20日(土)	武道館 柔道場	子ども 32人 保護者 40人 (計 72人)
第4回	令和4年9月3日(土)	武道館 柔道場	子ども 26人 保護者 30人 (計 56人)
第5回	令和4年10月8日(土)	武道館 柔道場	子ども 27人 保護者 30人 (計 57人)
第6回	令和5年2月4日(土)	武道館 柔道場	子ども 33人 保護者 30人 (計 63人)
合 計			子ども 178人 保護者 190人 (計 368人)

③ 運動神経がUPする体操教室（小学生低学年対象）

小学校低学年の児童を対象に、ボール等を使った神経系機能の向上を促す運動を行い、スポーツや運動に必要な基本的な動きや体力を身につけるための教室を開催した。

回数	開催年月日	会場	参加者
第1回	令和4年9月18日(日)	武道館 主道場	子ども 15人 保護者 25人 (計 40人)
第2回	令和4年10月15日(土)	武道館 主道場	子ども 2人 保護者 4人 (計 6人)
第3回	令和4年12月4日(日)	武道館 主道場	子ども 8人 保護者 10人 (計 18人)
合 計			子ども 25人 保護者 39人 (計 64人)

④ 親子健康づくり教室

親子を対象に、運動指導を行う教室を開催した。

回数	開催年月日	会場	参加者
第1回	令和4年5月22日(日)	武道館 柔道場	親子 14組 28人
第2回	令和4年12月4日(日)	武道館 柔道場	親子 10組 20人
合 計			親子 24組 48人

⑤ トレーニングサポート教室

トレーニング室の利用促進と初心者への定着率向上を図るため、個別に適切なトレーニング方法とトレーニング機器の取り扱い方法について指導する教室の開催を予定していたが、県の新型コロナウイルス感染症に対する対応方針等を受けて、中止とした。

2 スポーツ大会等の開催事業

(1) レクリエーションバレーボール大会

武道館を利用しているグループ等を対象に、相互交流や施設の利用促進を図るためレクリエーションバレーボール大会を年3回開催した。

開催期	開催年月日	会場	参加者
前期	令和4年5月19日(木)	武道館 主道場	13チーム 92人

中期	令和4年10月27日(木)	武道館 主道場	11チーム	78人
後期	令和5年2月16日(木)	武道館 主道場	13チーム	89人
合 計			37チーム	259人

(2) 卓球大会

武道館及び県総合運動公園スポーツ・レクリエーション教室の受講生と修了生との交流やコミュニケーションの場を提供するとともに、スポーツ活動の定着・継続化の促進、リピーターの確保を図るため、卓球大会を年3回開催した。

開催期	開催年月日	会 場	参 加 者	
前期	令和4年5月12日(木)	武道館 主道場	81チーム	162人
中期	令和4年10月6日(木)	武道館 主道場	82チーム	164人
後期	令和5年2月9日(木)	武道館 主道場	81チーム	162人
合 計			244チーム	488人

(3) バドミントン大会

武道館及び県総合運動公園スポーツ・レクリエーション教室の受講生と修了生との交流やコミュニケーションの場を提供するとともに、スポーツ活動の定着・継続化の促進、リピーターの確保を図るため、バドミントン大会を年1回開催した。

開催年月日 令和4年10月10日(月・祝)
 会 場 武道館 主道場
 参 加 者 6チーム 12人

(4) 愛媛県武道館スポ・レク教室合同体験会

愛媛県武道館で開催しているスポーツ・レクリエーション教室を無料で気軽に体験できるイベントを年1回開催した。

開催年月日 令和4年9月17日(土)
 会 場 武道館 主道場など
 参 加 者 33人

3 武道普及事業

(1) 鏡開き式

武道愛好者の意識高揚や武道の普及振興を図るため、新春に武道団体が一堂に会して、各武道の演武披露等を内容とする「鏡開き式」を、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、規模を縮小して開催した。

開催年月日 令和5年1月8日(日)
 会 場 武道館 主道場
 参 加 者 700人

(2) 武道体験フェスタ

各武道団体の指導者が、主に武道未経験者や武道に興味を持つ小中学生等に、武道の楽しさを味わってもらうため、初心者にわかりやすく武道を紹介・指導する場を提供し、武道の普及・振興を図った。

開催年月日 令和4年11月5日(土)
 会 場 武道館 主道場、柔道場 など
 参 加 者 400人

(3) 親子武道体験教室

保護者と小学生を主対象に、礼儀作法や簡単な武道の基本動作を体験する教室を開催した。

回数	種 目	開 催 年 月 日	会 場	参 加 者
第1回	相 撲	令和4年5月7日(土)	武道館 柔道場	子ども 7人 保護者 8人 (計 15人)
第2回	合 気 道	令和4年7月16日(土)	武道館 柔道場	子ども 13人 保護者 11人 (計 24人)
第3回	柔 道	令和4年8月13日(土)	武道館 柔道場	子ども 7人 保護者 9人 (計 16人)
第4回	なぎなた	令和4年8月20日(土)	武道館 副道場	子ども 11人 保護者 12人 (計 23人)
第5回	少林寺拳法	令和4年9月3日(土)	武道館 副道場	子ども 9人 保護者 11人 (計 20人)
第6回	剣 道	令和4年9月17日(土)	武道館 副道場	子ども 9人 保護者 7人 (計 16人)
第7回	銃 剣 道	令和4年9月24日(土)	武道館 剣道場	子ども 1人 保護者 1人 (計 2人)
第8回	空 手 道	令和4年10月8日(土)	武道館 剣道場	子ども 10人 保護者 10人 (計 20人)
合 計				子ども 67人 保護者 69人 (計 136人)

(4) 一般向け武道体験教室

一般の方を対象に武道の基本動作を身につけ、護身や生きがいをづくりに役立てる教室を開催した。

	種目	開催年月日	会場	参加者
第1回	合気道	令和4年7月18日(月・祝)	武道館 柔道場	12人
第2回	杖道	令和4年9月23日(金・祝)	武道館 副道場	14人
第3回	居合道	令和4年11月26日(土)	武道館 副道場	8人
合計				34人

4 ジュニア技術向上事業

日本武道館の補助を受けて、「地方青少年武道錬成大会」及び「地域社会武道指導者研修会」を開催し、ジュニアの技術向上と指導者の資質向上を図った。

(1) 地方青少年武道錬成大会

① 銃剣道

開催日 令和4年8月17日(水)～19日(金)
開催場所 愛媛県武道館 副道場
内容 銃剣道の錬成大会
基本技能の習得、練習方法の伝達など
参加者数 28名

(2) 地域社会武道指導者研修会

① 合気道

開催日 令和4年10月15日(土)～16日(日)
開催場所 愛媛県武道館 柔道場
内容 合気道指導者の研修会
指導力・競技力の向上
参加者数 95名

② 弓道

開催日 令和4年11月26日(土)～27日(日)
開催場所 愛媛県総合運動公園 弓道場
内容 弓道指導者の研修会
指導力・競技力の向上
参加者数 31名

IV 運動公園管理運営事業

[267, 158, 664 円]

県総合運動公園の管理運営に関しては、施設の適正で効率的かつ効果的な管理運営と平等な利用機会の提供を図ることを基本に、良好で快適な利用環境の維持と利用者の安全と事故防止に配慮した適切な実施に努めた。

特に新型コロナウイルス感染症対策については、国や県の方針を踏まえて競技団体等と適宜協議・連携しながら、適正な対応に努めた。

1 利用状況

施設利用者数 331,981人(月平均 27,665人 月平均前年度比 +7,355人)
 一般来園者等数 184,229人(月平均 15,352人 月平均前年度比 +2,344人)
 総利用者数 516,210人(月平均 43,017人 月平均前年度比 +9,698人)
 [前年度比+116,379人]

今までの新型コロナウイルス感染症による大会等の中止や無観客での試合開催が減少し、前年度から利用者増となった。

※参考 令和3年度総利用者数 399,831人

(単位：人)

№/施設	陸上競技場	補助競技場	体育館	補助体育館	テニスコート	球技場	多目的広場	相撲場	弓道場	付属施設	施設利用者合計	見学者	その他	教室参加者	レストハウス利用者	一般来園者計	合計
4	7,492	3,466	2,372	1,758	2,899 (976)	1,947	1,405	1	1,144	498	22,982	2,315	5,729	944	281	9,269	32,251
5	8,627	3,682	1,731	1,344	5,125 (1,044)	2,145	1,451	12	1,033	532	25,682	2,401	6,573	1,214	351	10,539	36,221
6	13,009	4,436	3,392	1,992	3,493 (1,029)	1,300	1,759	146	1,866	516	31,909	6,495	10,275	1,498	429	18,697	50,606
7	16,443	5,437	5,568	3,800	3,352 (1,153)	1,058	2,090	224	1,001	692	39,665	8,724	13,702	871	539	23,836	63,501
8	8,629	2,668	5,413	2,727	4,422 (1,005)	210	939	110	742	728	26,588	11,590	8,112	240	464	20,406	46,994
9	17,351	2,169	2,597	1,943	2,064 (760)	1,761	1,501	0	539	437	30,362	2,227	6,983	1,117	230	10,557	40,919
10	20,163	5,955	5,054	2,921	4,948 (895)	3,151	2,461	64	1,296	426	46,439	3,190	16,751	1,071	585	21,597	68,036
11	12,570	2,662	4,143	2,652	3,790 (860)	1,725	2,104	110	1,040	928	31,724	9,420	9,421	1,311	325	20,477	52,201
12	1,832	1,326	6,040	1,967	3,717 (841)	580	1,139	19	686	598	17,904	8,668	6,260	1,093	413	16,434	34,338
1	1,789	1,411	2,739	2,629	2,266 (1,025)	682	540	0	591	470	13,117	2,155	5,080	1,100	300	8,635	21,752
2	1,495	1,584	2,771	2,230	2,271 (946)	950	1,469	0	619	397	13,786	3,275	5,327	1,508	373	10,483	24,269
3	14,342	2,967	4,976	2,658	3,020 (1,115)	1,115	1,055	0	947	743	31,823	3,660	8,138	1,093	408	13,299	45,122
合計	123,742	37,763	46,796	28,621	41,367 (11,649)	16,624	17,913	686	11,504	6,965	331,981	64,120	102,351	13,060	4,698	184,229	516,210

※テニスコートについては、屋根付きコート分を下段に表示

2 利用料の収入状況

令和4年度における利用料収入は次表のとおりであった。

収入計 48,686,852円(税込み) [前年度比 +9,956,026円]

新型コロナウイルス感染症に伴い中止になっていた大会の再開や全国大会等が再開されことにより、昨年度に比べて収入増となっている。

(単位：円)

月/施設	陸上競技場	補助競技場	体育館	補助体育館	テニスコート	球技場	多目的広場	相撲場	弓道場	付属施設	施設利用料合計
4	517,281	237,130	585,030	249,690	1,146,820 (446,010)	79,275	67,000	100	123,840	402,930	3,409,096
5	453,102	252,620	484,310	193,440	1,889,000 (583,830)	64,240	56,830	3,980	144,340	513,730	4,055,592
6	738,432	288,180	415,440	166,390	1,131,600 (428,620)	80,280	30,790	4,830	118,440	601,340	3,575,722
7	1,013,754	248,690	336,230	173,240	1,221,150 (481,550)	51,040	57,490	6,970	139,710	1,633,360	4,881,634
8	763,013	185,450	498,290	174,110	1,903,130 (540,850)	28,885	54,620	4,480	125,350	1,606,280	5,343,608
9	1,047,863	119,680	283,435	197,360	900,450 (376,160)	87,745	43,430	0	66,500	1,003,015	3,749,478
10	1,371,072	288,195	808,470	307,260	1,916,530 (539,910)	118,505	63,030	4,880	193,100	628,470	5,699,512
11	898,858	179,135	511,330	233,675	2,079,710 (606,580)	68,200	41,320	3,235	95,300	496,230	4,606,993
12	209,800	118,830	1,036,720	222,200	1,593,160 (534,380)	53,720	74,430	3,980	87,900	838,440	4,239,180
1	178,900	142,570	536,025	203,485	899,520 (458,950)	32,560	40,890	0	82,600	175,915	2,292,465
2	142,990	115,310	422,060	211,270	1,020,780 (485,180)	26,400	50,460	0	92,300	378,265	2,459,835
3	792,345	210,660	806,597	240,440	1,185,590 (539,720)	59,265	36,370	0	142,750	899,720	4,373,737
合計	8,127,410	2,386,450	6,723,937	2,572,560	16,887,440 (6,021,740)	750,115	616,660	32,455	1,412,130	9,177,695	48,686,852

※テニスコートについては、屋根付きコート分を下段に表示

3 施設等維持管理

都市公園及び公園内施設の設置目的に沿った活用を円滑に図るため、利用者の安全の確保を基本に、施設等の日常点検（開閉場時の職員による施設内目視点検等）、法定の保守管理業務をはじめ、各種保守点検及び設備・備品の管理などを適正に実施した。

(1) 施設保守管理業務

施設の保守管理にあたって専門の知識・資格等を必要とする業務は、それぞれの専門業者に委託しているが、契約に際しては、仕様書を適宜見直し、効果的な保守管理に努めた。なお、日常の点検及び軽微な保守管理などは、可能な限り職員が行うことにより経費の削減を図った。

(2) 保守点検業務

施設・設備のうち、法定点検の必要なもの、また、専門業者による保守点検が必要なものについては、それぞれの専門業者に委託して保守点検を行った。

施設・設備の修理については、緊急性・専門性を要するものが多く、専門業者と連絡体制のもと、早急な修理対応を行った。

(3) 備品管理業務

備品については、陸上競技場の検定に必要なものや各種競技実施に必要なものなど、多種多様なものが各施設に配置されているが、職員で状態や個数等の確認を適宜実施し、適正な管理に努めた。また、芝刈機・トラクター等の芝生管理用機械については専門知識を要する職員により使用前後に点検・整備を行い、適正な状態の維持に努めた。なお、貸出備品については、適宜消毒を行い感染防止に努めた。

(4) 芝生管理業務

J3リーグの試合で求められる基準などに対応するため、エンジニアスタジアム内の芝生のオーバーシードの適切な施工に努めるとともに、試合ごとの芝刈り、散水等の適切な実施に努めた。また、球技場・補助競技場・多目的広場の芝生施設及び弓道場・相撲場・中央広場などの芝生敷設箇所については、適宜芝刈り・散水・施肥等を行い、良好な状態を維持することで大会行事及び利用者の要望に応えた。

(5) 植栽管理業務

都市公園として美観及び安全性に配慮した景観を維持するため、植栽樹木の剪定や枯枝・下草等の除去、枯朽による倒木の危険性のある植栽の伐採や近隣住宅地の日照確保、台風など強風による倒木等の除去等の必要な管理を、専門の植栽業者に委託して行った。

(6) 清掃業務

衛生設備は専門の清掃業者に新型コロナウイルス感染防止への配慮を含めた作業を委託し、良好な衛生環境の維持に努めた。また、公園内施設の屋内と周辺のコスプレ業務は、障がい者の雇用機会を促進させるために障がい者支援施設・団体等に委託し、日常的な園内清掃については、職員が行うことにより環境の維持に努めた。

(7) 保安警備業務

広い園内の防犯・防火・防災に万全を期するため、専門業者に委託して警備員を17時15分から22時15分の間常駐させ、公園内の巡回警備・施設施設等に対応させた。また、閉園後の夜間においては、巡回警備とともに管理事務所内の機械警備を行った。なお、年末年始の休園期間は、巡回警備を増やすことにより対応した。

(8) 省エネルギー・廃棄物対策

① 省エネルギー対策

利用者に省エネの協力を呼びかけ、冷暖房の適正温度の設定に協力をお願いするとともに、各施設の照明は日中の昼光を積極的に利用するなど節電に努めた。また、太陽光発電装置のPR用モニターを通じて、発電量・節電量を来園者に告知し、省エネ意識の向上に努めた。

② 廃棄物対策

大会の主催者を通じて、参加者にゴミの持ち帰りを呼びかけるとともに、弁当業者に弁当ガラの収集を依頼し、ゴミの減量化に努めた。

(9) 受動喫煙対策

園内の喫煙場所は、出入口周辺等を除く施設外の5ヶ所に限定し、受動喫煙対策の徹底を図った。

(10) 防火対策等

防火管理法令に基づく、防火管理者の設置、消防計画の整備、有資格者による消防設備の年2回点検、年1回の総合点検及び建築基準法第12条の防火設備定期点検、年2回の消防訓練など、適正に防火対策を行った。

(11) その他

① とべ動物園・こどもの城との3施設連携による県立3施設ネットワーク協議会によるとべもりやSDGs等の事業の実施など、県や周辺施設との連携を深め一体的な利用促進を図った。

② 施設利用調整会議に併せて、競技団体等と運動公園の魅力向上を図るための意見交換会を行い、対応が可能なものについては、柔軟に対応した。また、県へ予算要望を行った。

③ テロ対策愛媛パートナーシップ推進会議へ参加し協力を行った。

4 施設・設備の改修等

(1) 利用者の安全確保や大規模な故障などに繋がらないよう、早期の修繕対応などに努めた。また、利用者・競技団体からの施設・設備及び備品に関する要望を受けて、体育施設の機能維持のための改修点を必要に応じて県に伝えた。

(2) 小規模な修繕等(電球交換やスポーツ用具の部品交換等)については、職員で対応し経費の削減に努めた。

(3) 経年劣化等による抜本的改修や大規模改修が必要なものについては、県と連携して緊急性の高い箇所から修繕を実施した。

(4) 県からの受託事業で昨年度に開設した、日本オリエンテーリング協会公認のオリエンテーリングパーマネントコース利用者への対応を円滑に行った。

5 交通対策等

J3リーグ開催時においては、職員による園内巡視を行い、不測の事態に備える

とともに、多数の来園者の安全確保と円滑な車輛通行のため、警備員の配置を主催者に依頼し、人と車輛の交通誘導にあたらせるほか、同時に開催される行事関係者との連絡や情報提供に努め、円滑な運営に努めた。

大規模な大会行事の開催時には、園内の駐車場が満車となることから、公共交通機関の利用を呼びかけるとともに、大会主催者及びとべ動物園と連携し、公園近隣施設（県学習センター他）の駐車場を臨時駐車場として事前に手配してもらうなど、交通対策に努めた。

6 職員研修

(1) あいさつ・電話対応・接遇について、利用者の目線に立った対応を職員間で確認するとともに、ミーティング等による職員間の情報共有を図り接客のサービス向上に努めた。また、週1回課長以上の打合せ会を行い、情報共有・問題点の整理等を行った。

(2) 施設管理や運営に関する県内外で開催された講習会や研修会に職員を派遣し、最新情報の収集や職員の資質向上を図った。

〔職員研修及び講習会等への参加状況〕

甲種防火管理者再講習	6月14日（火）
スポーツターフセミナー	12月7日（水）
スポーツ施設管理者のための 障がい者対応講習会（オンライン）	1月21日（土）
第19回主要スタジアム情報交換会	1月24日（火）～25日（水）
生涯スポーツ・体力づくり全国会議2023	2月10日（金）
初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	2月11日（土）～12日（日）
	2月18日（土）～19日（日）
コンベンション地元誘致懇談会	2月15日（水）

7 セキュリティ及び個人情報保護

(1) 施設利用者・事業参加者等の個人情報を厳格に管理するとともに、職員に対する個人情報保護の研修を徹底し、外部への漏洩防止に努めた。

(2) 電子データとして保管している利用者情報は、サーバー管理を専門の業者に委託し、外部からの侵入ができないよう対策を行った。

(3) 集中的ネットワーク管理(統合脅威管理 Unified Threat Management)により、外部からのネットワークへの攻撃や情報の漏えい対策を行うとともに、個々の職員パソコンからのデータ漏えいを防止するため、ウイルス対策ソフトによるデータ漏洩の防止を行った。

8 利用促進業務の実施

(1) 宣伝広報活動

報道機関や地元広報誌へ行事予定を毎月提供するなど、積極的に情報を発信するとともに、主要大会予定表を年1回・広報誌を年4回発行し、広くPRに努めた。また、ホームページを一新し、利用者への情報提供をより分かりやす

くし、県が運営するえひめ施設利用予約システムを活用して施設内容・利用方法・空き情報などを提供するなど、インターネットやSNSの活用による情報発信に努め、利用促進を図った。

(2) 誘致活動

県内の各競技団体・報道機関及び宿泊施設等を通じて全国規模のスポーツ大会・合宿等の誘致に努めた。

9 県施策への協力

(1) 合宿誘致への協力

県及び競技団体等が行う合宿誘致への積極的な協力を行った。

開催日	行事名	主催
令和4年5月24日(火) ～5月28日(土)	スケルトン日本代表Jr.合宿	日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟
令和4年8月8日(月) ～8月10日(水)	岡山大学テニス合宿	岡山大学男子硬式テニス部 岡山大学女子硬式テニス部
令和4年8月9日(火) ～8月26日(金)	松山大学テニス合宿	松山大学男子硬式テニス部 松山大学女子硬式テニス部
令和4年8月11日(木) ～8月24日(水)	愛媛大学テニス合宿	愛媛大学男子硬式テニス部 愛媛大学女子硬式テニス部
令和4年12月24日(土) ～12月26日(月)	四国中学ブロック陸上合宿	愛媛陸上競技協会 愛媛県中学校体育連盟
令和5年1月4日(水) ～1月6日(金)	テニス日本代表Jr.合宿 U-16, U-14男子	公益財団法人日本テニス協会
令和5年1月4日(水) ～1月7日(土)	福島県・北海道陸上競技 中学生合同合宿	愛媛陸上競技協会 福島県、札幌市陸上競技協会
令和5年1月8日(日) ～1月9日(月)	北海道陸上競技 中学生合同合宿	愛媛陸上競技協会 札幌市陸上競技協会
令和5年1月15日(日) ～1月16日(月)	スケルトン日本代表Jr.合宿	日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟
令和5年2月27日(月) ～3月1日(水)	四国学生合同合宿陸上競技	中国四国学生陸上競技連盟
令和5年3月21日(火) ～3月24日(金)	園田女子大学陸上競技合宿	園田女子大学陸上部

(2) テニスコートでの大規模大会・国際大会の開催

えひめ国体・えひめ大会開催に合わせて西日本屈指の施設となったテニスコートを有効に活用するために、テニスの国際大会開催に協力した。

開催日	行事名	主催者	参加者観客等
令和4年11月3日(木) ～11月13日(日)	ユニ・チャームトロフィ ATP チャレンジャー	愛媛国際オープン 実行委員会	2,000人
令和4年12月3日(土) ～12月11日(日)	リポビタン国際ジュニア supported by 伊達公子 × YONEX PROJECT	ヨネックス 株式会社	770人

(3) その他スポーツ振興に関する事業実施への協力

県（観光スポーツ文化部）が実施するスポーツ振興に関する事業について会場を提供するとともに利用料金の減免など、開催に協力した。

開催日	行事名	参加者観客等
6月25日（土） 7月2日（土） 9月17日（土） 11月5日（土） 11月26日（土） 11月27日（日） 1月14日（土） 2月4日（土） 2月25日（土） 3月4日（土）	えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業	計 1,450人
4月 2日間実施 10月 2日間実施 5月 10日間実施 11月 0日間実施 6月 13日間実施 12月12日間実施 7月 12日間実施 1月 2日間実施 8月 15日間実施 2月 4日間実施 9月 3日間実施 3月 2日間実施	えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業 「ハイパフォーマンス測定室アスリートチェック事業」	計 446人
5月22日（日）	えひめパラスポ記録会	1,000人
10月10日（月・祝）	えひめパラスポーツフェスティバル	700人
6月3日（金）～ 6月11日（土）	愛媛県高等学校総合体育大会 ・陸上競技・サッカー・テニス・体操・弓道・相撲	計 8,500人
6月12日（日）	全国高等学校定時制通信制体育大会愛媛県予選 ・バドミントン	60人
6月17日（金）～ 6月19日（日）	四国高等学校選手権大会 ・体操	計 700人
7月20日（水）～ 7月26日（火）	愛媛県中学校総合体育大会 ・陸上競技・テニス・卓球・新体操・体操 ・バレーボール	計 8,000人
7月27日（水）～ 8月10日（水）	全国高等学校総合体育大会 ・体操・ハンドボール	計 18,000人
9月3日（土）～ 9月4日（日）	愛媛県定時制通信制高等学校総合体育大会 ・陸上競技・バスケット・卓球	計 370人
10月16日（日） 10月29日（土） 10月30日（日） 11月3日（木・祝） 11月6日（日） 11月26日（土） 12月4日（日）	愛媛スポーツ・レクリエーション祭2021 ・相撲・テニス・小学生バレーボール ・小学生陸上・マスターズ陸上・トランポリン ・ゲートボール・エアロビック	計 3,300人
11月14日（月）	愛媛県小学校陸上運動記録会	1,000人

10 主要大会及び各種イベントの開催状況

(1) 主要大会の開催状況(四国大会以上の競技会等)

スポーツ競技団体や県内報道機関等に働きかけ、全国大会や各種イベント開催の誘致活動を行った。令和4年度に実施された主なものは次のとおりである。

大会開催にあたっては、主催者と打合せを行なうなど、円滑な運営に協力した。

(令和4年度中に県総合運動公園で開催された四国大会以上の大会)

開催日	行事名	施設	観客数
4月2日(土)、3日(日)	J A全農杯 全国小学生選抜サッカー IN四国	球技場他	300人
4月17日(日)～20日(水)	中四国学生バドミントンリーグ戦	体育館・補体	300人
5月17日(火)～21日(土)	四国テニス選手権大会	テニスコート	100人
6月18日(土)、19日(日)	四国高等学校体育大会新体操・体操競技選手権大会	体育館・補体	450人
6月18日(土)～20日(月)	J F A 全日本O-60サッカー大会 J F A 全日本O-70サッカー大会	陸上競技場他	350人
7月1日(金)～3日(日)	西日本学生陸上対抗選手権大会	陸上競技場他	600人
7月4日(日)	全日本U-18フットサル選手権大会 四国大会	陸上競技場他	600人
7月16日(土)～18日(月)	新体操マドンナカップ	体育館・補体	900人
7月16日(土)～18日(月)	四国ジュニアテニス選手権大会 (U14,U12)	テニスコート	120人
7月30日(土)～8月2日(水)	全国高等学校総合体育大会 ハンドボール競技	体育館・補体	2,000人
8月7日(日)～9日(火)	全国高等学校総合体育大会 体操競技	体育館・補体	7,500人
8月19日(金)～21日(日)	全国高等専門学校体育大会 バレーボール競技	体育館・補体	300人
8月20日(土)、21日(日)	全国高等専門学校体育大会 陸上競技	陸上競技場他	1,000人
8月27日(土)、28日(日)	全国高等専門学校体育大会 バスケットボール競技	体育館・補体	200人
8月29日(月)～31日(水)	中四国大学対抗テニス王座決定戦	テニスコート	300人
10月7日(金)～12日(水)	全日本大学対抗テニス王座決定戦	テニスコート	600人
10月8日(土)	四国小学生バドミントン選手権大会	体育館	500人
10月15日(土)、16日(日)	四国卓球選手権大会 (カデット以下の部)	体育館・補体	620人
10月21日(金)～23日(日)	JOCジュニアオリンピックU18,U16陸上競技大会	陸上競技場他	600人
10月29日(土)、30日(日)	中国四国医科学生バスケットボール大会	体育館・補体	330人
11月12日(土)	ラクロス全日本大学選手権大会 1回戦	球技場	200人
11月19日(土)、20日(日)	全日本シニアバドミントン選手権大会	体育館・補体	300人
12月10日(土)、11日(日)	全日本社会人バスケットボール選手権大会 四国ブロック予選	体育館・補体	200人
12月24日(土)、25日(日)	四国インドア中学生ソフトテニス大会	体育館	300人
1月14日(土)、15日(日)	全国高等学校選抜バドミントン大会 四国地区予選会	体育館	120人
1月21日(土)、22日(日)	西日本車いすバスケットボール選抜大会	体育館・補体	400人
1月28日(土)、29日(日)	四国実業団バドミントン選手権大会	体育館・補体	215人
2月11日(土)、12日(日)	四国高等学校バスケットボール新人選手権大会	体育館・補体	100人
2月26日(日)	四国ソフトバレーボールフェスティバル	体育館・補体	100人
3月5日(日)	春の小学生ドッジボール四国選手権	体育館・補体	400人
3月11日(土)、12日(日)	JFA四国ガールズ・エイト (U-12) サッカー大会	補競・球	110人
3月27日(月)～31日(金)	DREAM CUP (体操競技)	体育館・補体	1,500人

(2) プロスポーツリーグ等開催への協力

プロスポーツリーグ等の会場を提供し、利用料の一部減免、日程変更の調整等、催事の円滑な運営に協力することにより、広くスポーツへの関心を高めるとともに身近に高いレベルのスポーツを見る機会を提供した。また、愛媛FCのホームスタジアムとしての運営に加え、試合前やハーフタイムにピッチへの散水、グラウンドのライン引きなどの支援を行うとともに、愛媛FCレディースの試合開催に協力した。

① 愛媛FCホームゲーム(J3リーグ)開催状況

節	開催日	対戦相手	スコア	勝敗	観客数
第05節	4月10日 (日)	SC相模原	2-1	○	1,942人
第07節	4月29日 (金・祝)	福島ユナイテッドFC	0-0	△	1,249人
第10節	5月29日 (日)	ヴァンラーレ八戸	3-1	○	2,125人
第13節	6月18日 (土)	松本山雅FC	3-2	○	2,979人
第14節	6月25日 (土)	鹿児島ユナイテッドFC	1-0	○	2,029人
第16節	7月10日 (日)	テゲバジャーロ宮崎	2-0	○	2,066人
第19節	7月31日 (日)	YSCC横浜	2-0	○	2,112人
第20節	8月14日 (日)	ガイナーレ鳥取	7-2	○	2,819人
第22節	8月27日 (土)	FC岐阜	1-1	△	2,372人
第24節	9月10日 (土)	FC今治	3-2	○	9,126人
第26節	9月24日 (土)	藤枝MYFC	0-1	●	2,870人
第28節	10月8日 (土)	AC長野パルセイロ	2-2	△	2,088人
第29節	10月16日 (日)	ギラヴァンツ北九州	1-1	△	3,297人
第32節	11月6日 (日)	カマタマーレ讃岐	1-1	△	4,265人
第33節	11月12日 (土)	アスクラロ沼津	1-1	△	3,980人
第01節	3月5日 (日)	いわてグルージャ盛岡	1-5	●	3,961人
第02節	3月12日 (日)	AC長野パルセイロ	1-1	△	2,742人
第04節	3月26日 (日)	FC大阪	2-1	○	1,593人

※J3リーグ

(平均2,979人)

② 愛媛FCレディースホームゲーム（なでしこリーグ1部）開催状況

節	開催日	対戦相手	スコア	勝敗	観客数
第03節	4月2日（土）	スペランツァ大阪	0-0	△	363人
第05節	4月16日（土）	ASハリマアルビオン	3-1	○	256人
第07節	5月1日（日）	ニッパツ横浜FCシーガルズ	1-1	△	404人
第10節	5月21日（土）	スフィーダ世田谷FC	0-1	●	296人
第13節	6月12日（日）	朝日インテック・ラブリッジ名古屋	1-3	●	256人
第15節	7月3日（日）	日体大SMG横浜	2-3	●	303人
第17節	9月10日（土）	セレッソ大阪堺レディース	1-1	△	916人
第18節	9月17日（土）	伊賀FCくノ一三重	1-1	△	303人
第20節	10月2日（日）	バニーズ群馬FCホワイトスター	0-0	△	378人
第21節	10月8日（土）	アンジュヴィオレ広島	0-1	●	555人
第02節	3月25日（土）	ASハリマアルビオン	2-1	○	322人

（平均396人）

③ 愛媛オレンジバイキングス（B.LEAGUE B2・西地区）開催状況

節	開催日	対戦相手	スコア	勝敗	観客数
第04節	3月3日（金）	アースフレンズ東京Z	91-72	○	237人
	3月4日（土）		79-81	●	437人

（平均337人）

④ NTTジャパンラグビーリーグワン2022-23 ディビジョン3

開催日	行事名	主催者	観客数
令和5年3月19日（日）	NTTジャパンラグビーリーグワン2022-23 ディビジョン3 第11節 マツダスカイアクティブズ広島 VS NTTドコモレッドハリケーンズ大阪	マツダスカイ アクティブズ広島	914人

V 武道館管理運営事業

[286, 363, 944 円]

武道館の管理運営事業を受託し、施設の運営、維持管理及び施設の有効利用を図るための営業活動等を適切に実施した。

特に新型コロナウイルス感染症対策については、国や県の方針を踏まえて競技団体等と適宜協議・連携しながら、適正な対応に努めた。

また、電話・インターネット等による予約を受け付けるとともに、ホームページで広報及び情報開示を行った。

1 利用状況

総利用者数 237,302人（月平均 19,775人 月平均前年度比+7,511人）

〔前年度比+90,123人〕

前年度と比較して中止となった大会等は減少し、全国高等学校総合体育大会やコンサートなどの大規模な大会・イベント等を開催できたため総利用者数は大幅に増加した。

区分	施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専用 利用	主道場	11,604人	3,853人	26,954人	7,491人	5,868人	17,404人	9,102人	7,553人	11,469人	10,138人	9,269人	4,177人	124,882人
	柔道場	1,953人	1,820人	1,689人	1,886人	1,673人	1,659人	2,098人	2,067人	2,210人	1,618人	1,236人	2,487人	22,396人
	剣道場	2,032人	3,115人	1,976人	2,515人	2,024人	2,493人	2,327人	2,890人	3,178人	1,547人	2,049人	1,714人	27,860人
	副道場	1,152人	1,638人	1,448人	1,588人	1,250人	988人	1,167人	1,782人	1,203人	1,168人	1,532人	1,361人	16,277人
	大会議室	1,033人	1,155人	1,075人	1,360人	1,215人	1,000人	1,055人	1,385人	1,100人	1,005人	1,021人	1,402人	13,806人
	中会議室	334人	241人	244人	195人	321人	171人	268人	287人	269人	224人	219人	269人	3,042人
	小会議室	148人	62人	165人	67人	153人	61人	84人	47人	12人	90人	117人	47人	1,053人
	計	18,256人	11,884人	33,551人	15,102人	12,504人	23,776人	16,101人	16,011人	19,441人	15,790人	15,443人	11,457人	209,316人
共同 利用	主道場	366人	161人	65人	105人	223人	98人	138人	207人	145人	130人	304人	722人	2,664人
	柔道場	37人	41人	7人	54人	23人	23人	37人	54人	25人	42人	59人	74人	476人
	剣道場	133人	108人	32人	91人	72人	70人	192人	150人	82人	119人	102人	135人	1,286人
	副道場	16人	65人	17人	39人	28人	15人	39人	80人	81人	62人	39人	60人	541人
	トレーニング室	1,803人	2,173人	1,873人	2,269人	1,251人	934人	2,205人	2,237人	1,974人	1,795人	2,141人	2,364人	23,019人
	計	2,355人	2,548人	1,994人	2,558人	1,597人	1,140人	2,611人	2,728人	2,307人	2,148人	2,645人	3,355人	27,986人
合計	20,611人	14,432人	35,545人	17,660人	14,101人	24,916人	18,712人	18,739人	21,748人	17,938人	18,088人	14,812人	237,302人	

2 利用料の収入状況

収入計 48,254,290 円(税込み) [前年度比+4,588,765 円]

コンサートやプロスポーツイベント等を開催できたため、前年度と比べて利用料は増加した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
専用利用	主 道 場	693,530	2,761,370	277,320	6,361,520	501,690	564,010	3,459,180	786,220	612,310	762,980	276,090	236,700	17,292,920
	柔 道 場	275,580	255,300	121,390	438,870	163,450	195,120	374,170	172,760	166,080	205,530	141,190	59,730	2,569,170
	剣 道 場	318,570	287,470	154,560	385,330	196,230	143,550	301,840	169,570	192,280	242,960	142,860	30,110	2,565,330
	副 道 場	260,610	195,350	126,370	246,810	94,840	150,390	214,020	165,230	148,500	171,390	142,580	16,140	1,932,230
	大 会 議 室	381,740	404,940	211,580	702,900	444,440	281,380	631,820	358,740	388,080	375,340	224,560	122,800	4,528,320
	中 会 議 室	44,770	116,850	44,380	222,970	30,350	71,370	163,150	109,300	44,100	81,770	63,230	14,940	1,007,180
	小 会 議 室	72,410	56,620	32,840	130,310	8,600	20,880	81,870	16,160	5,570	43,680	37,940	16,740	523,620
	付 属 設 備 品 及 び	78,060	688,040	39,100	2,125,680	92,830	123,630	1,155,810	112,090	137,400	204,390	44,960	69,910	4,871,900
	冷 暖 房	77,700	68,760	88,740	1,692,300	626,040	582,000	640,860	44,400	303,120	366,420	152,040	77,700	4,720,080
	減 免 収 入 額	2,370	0	0	3,375	0	39,560	424,735	329,540	0	0	7,760	1,579,190	2,386,530
	大規模イベント前 受金及び未収金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,205,340	4,834,700	1,096,280	12,310,065	2,158,470	2,171,890	7,447,455	2,264,010	1,997,440	2,454,460	1,233,210	2,223,960	42,397,280
共同利用	主 道 場	37,900	17,050	8,200	11,350	22,600	12,450	14,650	21,500	15,500	13,950	29,900	66,030	271,080
	柔 道 場	5,350	6,700	650	6,300	2,700	2,650	4,000	5,450	2,900	3,850	7,200	10,100	57,850
	剣 道 場	19,300	14,350	3,850	13,980	9,550	7,750	22,750	18,250	9,250	12,500	11,100	13,900	156,530
	副 道 場	1,050	6,850	1,300	3,700	2,400	950	3,750	7,250	8,000	5,200	3,900	6,250	50,600
	トレーニング室	455,000	523,850	451,100	524,400	297,000	228,700	488,600	464,050	451,300	397,600	481,550	557,800	5,320,950
	計	518,600	568,800	465,100	559,730	334,250	252,500	533,750	516,500	486,950	433,100	533,650	654,080	5,857,010
合計	主 道 場	731,430	2,778,420	285,520	6,372,870	524,290	576,460	3,473,830	807,720	627,810	776,930	305,990	302,730	17,564,000
	柔 道 場	280,930	262,000	122,040	445,170	166,150	197,770	378,170	178,210	168,980	209,380	148,390	69,830	2,627,020
	剣 道 場	337,870	301,820	158,410	399,310	205,780	151,300	324,590	187,820	201,530	255,460	153,960	44,010	2,721,860
	副 道 場	261,660	202,200	127,670	250,510	97,240	151,340	217,770	172,480	156,500	176,590	146,480	22,390	1,982,830
	大 会 議 室	381,740	404,940	211,580	702,900	444,440	281,380	631,820	358,740	388,080	375,340	224,560	122,800	4,528,320
	中 会 議 室	44,770	116,850	44,380	222,970	30,350	71,370	163,150	109,300	44,100	81,770	63,230	14,940	1,007,180
	小 会 議 室	72,410	56,620	32,840	130,310	8,600	20,880	81,870	16,160	5,570	43,680	37,940	16,740	523,620
	付 属 設 備 品 及 び	78,060	688,040	39,100	2,125,680	92,830	123,630	1,155,810	112,090	137,400	204,390	44,960	69,910	4,871,900
	冷 暖 房	77,700	68,760	88,740	1,692,300	626,040	582,000	640,860	44,400	303,120	366,420	152,040	77,700	4,720,080
	減 免 収 入 額	2,370	0	0	3,375	0	39,560	424,735	329,540	0	0	7,760	1,579,190	2,386,530
	トレーニング室	455,000	523,850	451,100	524,400	297,000	228,700	488,600	464,050	451,300	397,600	481,550	557,800	5,320,950
	大規模イベント前 受金及び未収金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	新型コロナウイルス関係 差 遣 付 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2,723,940	5,403,500	1,561,380	12,869,795	2,492,720	2,424,390	7,981,205	2,780,510	2,484,390	2,887,560	1,766,860	2,878,040	48,254,290	

3 施設等維持管理

利用者サービスを円滑に行うため、利用者の安全第一を基本に、施設等の日常点検（開館前の職員による館内目視など）法定の保守管理業務をはじめ、各種保守点検及び設備・備品の管理などを適正に実施した。

（1）施設保守管理業務

契約にあたり、業務回数等仕様書内容を見直すなど効果的な保守管理に努めるとともに、清掃・警備・設備保守の契約は複数年契約を締結し、経費の削減と事務量の軽減を図った。

（2）保守点検業務

特定機器（大型映像装置・柔道用床転換システム・中央監視室制御システム等）については、製造者に保守を委託する一方、消防・空調・給排水衛生設備の保守を一元化し、経費の削減を図った。

また、すべての設備の保守について 24 時間緊急対応ができるよう契約し、利用者への安全で快適な施設の提供に努めた。

（3）建築物環境衛生管理業務

建築物環境衛生管理技術者を有する清掃業者に建築物環境衛生管理業務を一括委託し、利用者の健康に影響を及ぼすことのないよう適切に実施した。

（4）備品管理業務

備品の管理は、職員で備品の状態や個数など現有備品の棚卸を年度末に実施した。

（5）植栽管理業務

美観・衛生面に配慮し、植栽樹木・芝生等に必要な管理を専門の植栽管理業者に委託して実施した。

（6）清掃業務

専門の清掃業者に委託し、公共施設として常に良好な衛生環境、美観の維持に努めた。なお、清掃作業においては、マスクを着用しドアノブ等の消毒を行う等の感染防止に配慮して実施した。

（7）保安警備業務

館内の防犯・防火・防災に万全を期するため、専門の警備業者に委託し、警備員を 24 時間常駐させ監視にあたらせるとともに、夜間の機械警備も同時に行った。

（8）省エネルギー・廃棄物対策

① 省エネルギー対策

利用者に省エネの協力を呼びかけ、冷暖房の適正温度の設定に協力を求めるとともに、照明は日中の昼光を積極的に利用するなど節電に努めた。また、冷暖房の利用については、自然換気を積極的に取り入れるなど省エネに努めた。

② 廃棄物対策

大会の主催者を通じて、参加者へゴミの持ち帰りを呼びかけ、ゴミの減量化を図った。

(9) 受動喫煙対策

館内は全面禁煙とし、屋外に喫煙場所を設け、分煙を図った。

(10) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底

県の新型コロナウイルス感染症に対する対応方針等を踏まえ、サーマルカメラの設置及び館内での貸し出し、オゾン発生装置等空気清浄機の常時稼働、各種装置を用いた館内施設の換気、下記項目の徹底など、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた。

- ① 社会体育施設における感染拡大予防ガイドラインの遵守
- ② マスク着用・手指消毒・ソーシャルディスタンスの確保・入場時の検温など、拡大予防措置の実施
- ③ 施設利用者の掌握、接触確認アプリ活用の呼びかけ

4 施設・設備の改修等

(1) 館内巡視、利用者・競技団体等からの情報の収集等により、施設・設備及備品の破損等を把握し修繕するとともに、抜本的改修、大規模な修繕等については県に報告し、各道場換気パネル更新工事や主電気室の蓄電池入換工事などの大規模改修を実施した。

(2) 小規模な修繕等(電球の交換やスポーツ用具の部品交換など)については、職員で対応可能なものは部品を手配・修理を行い、経費の削減に努めた。

(3) 利用者の安全確保等の観点から、主道場等床補修工事や正面駐車場進入路修繕のほか、各道場照明取替工事や屋外照明設備の増設工事など、専門的な知識が必要なものについては、専門業者に依頼して適切に実施した。

5 駐車場管理及び交通対策

大会開催時等における多数の来館者への安全確保と円滑な駐車場整理のため、大会・イベントの主催者と連携して対策を講じるとともに、正面駐車場及び東駐車場に警備会社警備員を配置して車両の整理を実施した。大規模なスポーツ大会やコンサート実施時には、武道館駐車場が満車となることを想定し、公共交通機関の利用を呼びかけるとともに、松山中央公園及び松山市競輪事務所と連携して、松山市管理の駐車場を事前に手配するなどの対応を行った。

また、松山中央公園でのイベントの開催(プロ野球オールスターゲーム、競輪など)や夏季のプール利用者のための駐車対策などについても、松山市側と連携を密に取り適切に対応した。

6 職員研修

(1) 毎週、運営に関するミーティング等による職員間の情報共有を図ることで、常に利用者目線に立った対応を心がけるとともに、接客サービスの向上に努める体制を整えた。また、週1回の打合せ会や定期的なPT会、スタッフ会を持ち、

情報の共有化、問題点の整理等を行った。

(2) 防火管理法令に基づき、防火管理者を置くとともに消防計画を整備し、自衛消防組織(職員と常駐業者)による消防訓練を2回実施した。

7 セキュリティ及び個人情報保護

(1) 施設利用者、事業参加者などの個人情報の管理を強化し、職員に対する個人情報保護教育を再度徹底した。

(2) Webサイトの保守やサーバー管理を専門の業者に依頼するとともに、職員のパソコンからのデータ漏えいを防止するため、ウイルス対策ソフトを導入し、外部からのネットワークへの攻撃や保有する情報の漏えい防止対策を行った。

8 利用促進業務の実施

(1) 誘致活動

新型コロナウイルス感染症対策に伴う移動制限の中、武道団体協議会、各種競技団体、県内外のイベント業者等を通じて電話等での誘致活動を行い、全国規模の競技会、コンサート等の誘致に努めた。

(2) 宣伝・広報活動

報道機関や地元広報誌に行事予定等を毎月提供し、積極的に情報を発信するとともに、主要大会行事予定表を年1回、武道館情報誌「武道館だより」を年3回(7月、11月、3月)発行し、広くPRに努めた。また、ホームページやSNS(Twitter・Facebook・LINE・YouTube)で施設内容、利用方法、空き情報などを提供した。

9 主要大会及び各種イベントの開催状況

スポーツ競技団体やイベント会社を対象に、全国大会等や各種イベント開催の誘致活動を行った結果、令和4年度に実施された主なものは次のとおりである。

① 主要大会の開催状況

(単位：人)

実施年月日	行 事 名	主 催	来館者
令和4年5月15日	中四国学生剣道選手権大会	中四国学生剣道連盟	500
令和4年6月18日 ～19日	四国高等学校柔道選手権大会	愛媛県高等学校体育連盟	400
令和4年7月9日 ～10日	第59回四国地区高等専門学校体育大会 (剣道)	弓削商船高等専門学校	150
令和4年7月30日 ～8月1日	令和4年度全国高等学校総合体育大会 (ハンドボール)	令和4年度全国高等学校 総合体育大会愛媛県実行委員会	800
令和4年8月6日 ～8月10日	令和4年度全国高等学校総合体育大会(柔道)		700
令和4年8月14日 ～8月16日	第61回全日本教職員バドミントン選手権大会	愛媛県バドミントン協会	400
令和4年8月21日	Road to adidas karate 四国選抜空手道選手権大会	国際空手道連盟 如水会館	300
令和4年8月27日 ～8月28日	中国四国学生柔道体重別選手権大会	中四国学生柔道連盟	500
令和4年9月19日	全日本空手道ジュニア新人育成選手権四国大会	悠心道場	900
令和4年9月23日 ～9月24日	芦原会館全日本SABAKIトーナメント	新国際空手道連盟 芦原会館	900
令和4年10月16日	第9回四国選抜空手道選手権大会	極真会館愛媛県戸田道場	800
令和4年10月22日	第51回日本PTA四国ブロック研究大会愛媛大会 兼第68回愛媛県PTA大会	愛媛県PTA連合会	1,100
令和4年10月29日	中・四国合気道演武大会	中四国学生合気道連盟	100
令和4年11月6日	第48回永木支部主催中四国九州空手道錬成大会	日本空手松濤連盟永木支部	350
令和4年11月19日 ～11月21日	第39回全日本シニアバドミントン選手権大会	愛媛県バドミントン協会	400
令和4年11月20日	四国国立大学学生柔道大会	愛媛大学柔道部	100
令和4年12月11日	第21回全四国錬成空手道選手権大会	NPO法人全世界空手道連盟 新極真会 三好道場	700
令和4年12月17日 ～12月18日	四国高等学校柔道新人大会	愛媛県高等学校体育連盟	400
令和4年12月18日	芦原会館 四国地区SABAKIトーナメント	新国際空手道連盟 芦原会館	200
令和5年1月3日	第53回全国選抜久枝剣道大会	久枝剣道会	3,000
令和5年1月21日 ～1月22日	四国四県骨太ブロック研修会(剣道)	(一社)愛媛県剣道連盟	100
令和5年2月19日	第45回近県少年剣道錬成久米大会	久米剣道会	1,300
令和5年3月19日	第37回瀬戸内少年柔道大会	三津浜柔道会	1,000

② イベント開催状況

(単位：人)

実施年月日	行 事 名	主 催	来館者
令和4年4月2日～3日	back number SCENT OF HUMOR TOUR 2022	株式会社 デューク	8,000
令和4年6月9日、 11日、12日	B'z LIVE-GYM 2022-Highway X-	株式会社 デューク	10,000
令和4年6月25日 ～26日	あいみょんAIMYON TOUR 2022”ま・あ・る”	株式会社 デューク	7,000
令和4年9月10日 ～11日	Kazumasa Oda Tour 2022 こんど、君と	株式会社 デューク	7,000
令和5年1月28日 ～29日	2022-23 V. LEAGUE DIVISION1 WOMEN	愛媛県バレーボール協会	2,000
令和5年2月24日 ～25日	2022-23シーズン ・オレンジバイキングスB2リーグ 第23節	榎エヒメスポーツエンターテインメント	5,200

VI えひめ広域スポーツセンター事業

[6,763,576円]

それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、スポーツに親しむことができる活動の場として、地域住民が自主的・主体的に運営する総合型地域スポーツクラブ（以下、項目以外は「総合型クラブ」と省略）は、地域のスポーツ振興やコミュニティの活性化に重要な役割を果たすことが期待されている。

愛媛県の委託を受けて設置している「えひめ広域スポーツセンター」として、総合型クラブ創設支援及び育成支援を実施した。

1 情報提供事業

(1) えひめ広域スポーツセンターホームページの運営

えひめ広域スポーツセンターのホームページを運営し、広域スポーツセンターの事業目的や既設の総合型クラブの活動内容等を広報することで、総合型クラブに対する理解促進を図った。

(2) えひめ広域スポーツセンター情報誌発行

県内外の総合型クラブの活動状況や広域スポーツセンター事業の広報を行うため、情報誌「総合型クラブだより」を年4回発行した。

2 総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援

(1) 巡回指導（年105回）

設立済みの総合型クラブに経営面や事業面に関する指導、助言等の育成支援を巡回して行うとともに、総合型クラブ未設置市町を中心に指導員を派遣し、総合型クラブ設立に向けた支援を行った。

(2) 地域スポーツ教室 開催事業

総合型クラブの活動支援として、新たな登録・認証制度において登録・認証が可能なクラブを目指しているクラブ等の求めに応じて、教室を共催で開催するほか新規開催教室の定着化に向けた支援を行い、クラブの運営基盤の強化及びクラブ運営の活性化を図った。

教室名	支援クラブ	開催回数
フットサル体験教室	とうおんスポーツネットワーク	8回
安全吹き矢ヒューストン教室	楽スポGOやわたはまスポーツクラブ	19回
楽しく綺麗に！BODYMAKE！教室	のむらスポーツクラブ	14回
スポーツリズム&サッカー教室	NPO法人トレーフルススポーツクラブ	20回

(3) クラブ運営者資質向上支援

① クラブサミットの開催

県内の総合型クラブ、県や市町の行政担当者等の関係者を一堂に集め、新たな登録・認証制度のメリットや総合型クラブが抱える課題や問題点の情報交換の場を提供するとともに、県外から講師を招聘し、先進事例を紹介するなど、総合型クラブの運営者（マネージャー）の資質向上を図り、総合型クラブの活動支援とするための研修会を開催した。

開催年月日 令和4年5月21日(土)
開催場所 愛媛県武道館 大会議室(リモート参加可)
対 象 総合型クラブ関係者、行政担当者、一般
参加者 66人

- ② (公財)日本スポーツ協会公認アシスタントマネージャー養成講習会
総合型クラブの中心的存在として運営を行うクラブのマネージャーを養成
するため、養成講習会を開催した。

開催時期 令和4年9月10日(土)～11日(日)
開催場所 県総合運動公園 テニスクラブハウス2階会議室
対 象 総合型クラブ関係者、一般
参加者数 8人

(4) 登録・認証制度推進

- ① 愛媛県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の運営支援

登録・認証制度開始に伴い、総合型クラブの持続可能な運営体制の構築を図り、総合型クラブが「社会的な仕組み」として地域社会に定着することを目的に、愛媛県スポーツ協会の内部組織として設立した愛媛県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事務局として、各活動を支援した。

総会

開催日時 令和4年11月13日(日)
開催場所 県武道館 大会議室
対 象 総合型クラブ関係者、行政担当者
参加者数 34人

常任幹事会

開催日時 令和5年2月19日(日)
開催場所 県総合運動公園 ニンジニアスタジアム第1会議室
対 象 愛媛県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会常任幹事
参加者数 14人

登録審査委員会

開催時期 令和4年8月26日(金)
開催場所 県総合運動公園 ニンジニアスタジアム
対 象 審査委員、行政担当者
参加者数 10人

四国連絡協議会研修会

今年度まで愛媛県が四国ブロック連絡協議会の事務局担当となっていたため、総合型クラブ関係者を招き、情報交換会を開催した。

開催時期 令和4年11月19日(土)
開催場所 県総合運動公園 ニンジニアスタジアム
対 象 総合型クラブ関係者
参加者数 14人

四国ブロックネットワークアクション 2023

(公財) 日本スポーツ協会の事業で、四国ブロック連絡協議会担当県が実行委員を務め開催した。

開催時期	令和4年11月20日(日)
開催場所	東京第一ホテル松山
対 象	総合型クラブ関係者、行政担当者、一般
参加者数	64人

3 誰もが楽しめるスポーツイベント～えがおスポーツデー～(総合型地域スポーツクラブフェスタ) 開催事業

県内の総合型クラブが「社会的な仕組み」として地域社会に定着することを支援するため、えがおスポーツデーと称して、愛媛FCと共催イベントを開催し総合型クラブの活動内容を周知する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により規模を縮小して開催した。

開催時期	令和4年8月27日(土)
開催場所	県総合運動公園 補助競技場
開催種目	アンパティサッカー
対 象	一般
参加者数	120人

貸借対照表
令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	248,669,044	274,837,320	△ 26,168,276
未収金	88,594,412	98,269,021	△ 9,674,609
前払金	13,299	7,909	5,390
前払費用	413,007	657,570	△ 244,563
流動資産合計	337,689,762	373,771,820	△ 36,082,058
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	621,000,000	521,000,000	100,000,000
定期預金合計	129,203,544	229,203,544	△ 100,000,000
基本財産合計	750,203,544	750,203,544	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	97,288,225	89,316,303	7,971,922
特定資産合計	97,288,225	89,316,303	7,971,922
(3) その他固定資産			
車両運搬具	4,403,079	4,403,079	0
什器備品	4,833,008	4,833,008	0
減価償却累計額	△ 8,844,977	△ 8,784,982	△ 59,995
電話加入権	145,600	145,600	0
投資有価証券	54,442	99,273	△ 44,831
長期前払費用	8,890	8,890	0
その他固定資産合計	600,042	704,868	△ 104,826
固定資産合計	848,091,811	840,224,715	7,867,096
資産合計	1,185,781,573	1,213,996,535	△ 28,214,962
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	76,818,443	113,656,292	△ 36,837,849
未払消費税等	3,715,700	3,350,900	364,800
前受金	0	358,950	△ 358,950
預り金	1,523,166	1,591,116	△ 67,950
未払法人税等	238,500	81,400	157,100
流動負債合計	82,295,809	119,038,658	△ 36,742,849
2. 固定負債			
退職給付引当金	97,288,225	89,316,303	7,971,922
固定負債合計	97,288,225	89,316,303	7,971,922
負債合計	179,584,034	208,354,961	△ 28,770,927
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	750,203,544	750,203,544	0
(うち基本財産への充当額)	(750,203,544)	(750,203,544)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	255,993,995	255,438,030	555,965
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,006,197,539	1,005,641,574	555,965
負債及び正味財産合計	1,185,781,573	1,213,996,535	△ 28,214,962

貸借対照表内訳表

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引 等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	190,515,242	13,103,133	45,050,669	0	248,669,044
未収金	87,860,380	734,032	0	0	88,594,412
前払金	13,299	0	0	0	13,299
前払費用	413,007	0	0	0	413,007
流動資産合計	278,801,928	13,837,165	45,050,669	0	337,689,762
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	310,500,000	0	310,500,000	0	621,000,000
定期預金合計	64,601,772	0	64,601,772	0	129,203,544
基本財産合計	375,101,772	0	375,101,772	0	750,203,544
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	95,193,293	507,859	1,587,073	0	97,288,225
特定資産合計	95,193,293	507,859	1,587,073	0	97,288,225
(3) その他固定資産					
車両運搬具	4,403,079	0	0	0	4,403,079
什器備品	4,833,008	0	0	0	4,833,008
減価償却累計額	△ 8,844,977	0	0	0	△ 8,844,977
電話加入権	145,600	0	0	0	145,600
投資有価証券	54,442	0	0	0	54,442
長期前払費用	8,890	0	0	0	8,890
その他固定資産合計	600,042	0	0	0	600,042
固定資産合計	470,895,107	507,859	376,688,845	0	848,091,811
資産合計	749,697,035	14,345,024	421,739,514	0	1,185,781,573
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	76,504,202	250,338	63,903	0	76,818,443
未払消費税等	2,733,387	982,313	0	0	3,715,700
預り金	1,523,166	0	0	0	1,523,166
未払法人税等	0	238,500	0	0	238,500
流動負債合計	80,760,755	1,471,151	63,903	0	82,295,809
2. 固定負債					
退職給付引当金	95,193,293	507,859	1,587,073	0	97,288,225
固定負債合計	95,193,293	507,859	1,587,073	0	97,288,225
負債合計	175,954,048	1,979,010	1,650,976	0	179,584,034
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	375,101,772	0	375,101,772	0	750,203,544
(うち基本財産への充当額)	(375,101,772)	(0)	(375,101,772)	(0)	(750,203,544)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産					
(うち基本財産への充当額)	198,641,215	12,366,014	44,986,766	0	255,993,995
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	573,742,987	12,366,014	420,088,538	0	1,006,197,539
負債及び正味財産合計	749,697,035	14,345,024	421,739,514	0	1,185,781,573

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	5,497,762	5,506,769	△ 9,007
基本財産運用益計	5,497,762	5,506,769	△ 9,007
特定資産運用益			
退職手当積立金利息収入	1,775	1,605	170
特定資産運用益計	1,775	1,605	170
事業収益			
指導員派遣事業収入	243,145	40,000	203,145
スポーツイベント誘致促進事業委託金収入	0	1,080,000	△ 1,080,000
スポーツ教室参加料収入(運動公園)	5,958,900	4,823,800	1,135,100
スポーツ教室託児料収入(運動公園)	5,000	0	5,000
スポーツ大会参加料収入(運動公園)	111,000	55,500	55,500
スポーツ教室参加料収入(武道館)	3,918,600	2,725,350	1,193,250
スポーツ教室託児料収入(武道館)	6,500	0	6,500
スポーツ大会参加料収入(武道館)	323,000	28,000	295,000
広域スポーツセンター事業委託金収入	1,100,000	1,100,000	0
講習会参加料収入	43,600	43,600	0
運動公園管理運営委託金収入	213,143,000	214,508,900	△ 1,365,900
運動公園施設利用料収入	48,686,852	38,730,826	9,956,026
運動公園レストハウス使用料収入	1,643,590	1,341,889	301,701
武道館管理運営委託金収入	250,641,997	210,070,684	40,571,313
武道館施設利用料収入	48,254,290	43,665,525	4,588,765
運動公園自動販売機収入	7,644,364	5,455,081	2,189,283
武道館自動販売機収入	2,432,310	1,455,971	976,339
事業収益計	584,156,148	525,125,126	59,031,022
受取補助金等			
日本武道館補助金収入	1,302,864	788,425	514,439
受取補助金等計	1,302,864	788,425	514,439
雑収益			
普通預金利息収入	551	107	444
運動公園普通預金利息収入	441	339	102
武道館普通預金利息収入	483	318	165
定期預金利息収入	245	664	△ 419
運動公園定期預金利息収入	5,323	5,182	141
武道館定期預金利息収入	706,990	709,282	△ 2,292
運動公園雑収入	1,403,575	1,407,980	△ 4,405
武道館雑収入	19,470	9,240	10,230
雑収益計	2,137,078	2,133,112	3,966
経常収益計	593,095,627	533,555,037	59,540,590
(2) 経常費用			
事業費			
給料・職員手当	102,984,380	105,263,364	△ 2,278,984
臨時雇賃金	27,927,232	29,797,180	△ 1,869,948
退職給付費用	8,312,535	8,837,107	△ 524,572
福利厚生費	306,349	300,478	5,871
法定福利費	22,410,542	22,582,727	△ 172,185
旅費交通費	1,489,479	942,049	547,430
通信運搬費	1,673,982	1,593,235	80,747
減価償却費	59,995	69,198	△ 9,203
消耗品費	17,790,650	12,488,008	5,302,642
原材料費	9,417,189	9,531,750	△ 114,561
修繕費	112,431,054	76,570,589	35,860,465
印刷製本費	1,370,028	1,380,940	△ 10,912
燃料費	16,680,987	9,140,224	7,540,763
光熱水費	74,440,069	63,117,156	11,322,913
賃借料	8,654,626	7,952,405	702,221
保険料	1,175,364	1,067,041	108,323
諸謝金	6,585,000	5,134,000	1,451,000
租税公課	15,994,100	16,294,700	△ 300,600
負担金	1,483,264	962,875	520,389
支払補助金(事業)	1,250,000	1,000,000	250,000
委託費	156,788,922	156,728,052	60,870
手数料	424,721	412,940	11,781
事業費計	589,650,468	531,166,018	58,484,450

管理費			
給料・職員手当	1,060,616	995,869	64,747
臨時雇賃金	67,961	99,060	△ 31,099
退職給付費用	205,231	194,524	10,707
福利厚生費	2,280	2,310	△ 30
法定福利費	179,385	174,870	4,515
旅費交通費	149,564	35,952	113,612
通信運搬費	48,960	74,160	△ 25,200
消耗品費	164,699	173,679	△ 8,980
印刷製本費	16,060	0	16,060
光熱水費	310,756	251,115	59,641
負担金	40,300	43,300	△ 3,000
委託費	375,430	318,560	56,870
手数料	26,390	25,450	940
交際費	3,062	1,167	1,895
管理費計	2,650,694	2,390,016	260,678
経常費用計	592,301,162	533,556,034	58,745,128
評価損益等調整前当期経常増減額	794,465	△ 997	795,462
当期経常増減額	794,465	△ 997	795,462
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	794,465	△ 997	795,462
法人税、住民税及び事業税	238,500	81,400	157,100
当期一般正味財産増減額	555,965	△ 82,397	638,362
一般正味財産期首残高	255,438,030	255,520,427	△ 82,397
一般正味財産期末残高	255,993,995	255,438,030	555,965
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	750,203,544	750,203,544	0
指定正味財産期末残高	750,203,544	750,203,544	0
III 正味財産期末残高	1,006,197,539	1,005,641,574	555,965

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準

満期保有目的の債券のため、購入時の取得価額によっている。

(償却原価法については、取得価額と債権金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)

(2) 固定資産の原価償却の方法

什器備品の原価償却は定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金の計上基準は、期末退職給与の相当額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	521,000,000	100,000,000	0	621,000,000
定期預金	229,203,544	0	100,000,000	129,203,544
小 計	750,203,544	100,000,000	100,000,000	750,203,544
特定資産				
退職給付引当預金	89,316,303	8,517,766	545,844	97,288,225
小 計	89,316,303	8,517,766	545,844	97,288,225
合 計	839,519,847	108,517,766	100,545,844	847,491,769

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	指定正味財産 からの充当額	一般正味財産 からの充当額	負債に 対応する額
基本財産				
投資有価証券	621,000,000	621,000,000	0	0
定期預金	129,203,544	129,203,544	0	0
小 計	750,203,544	750,203,544	0	0
特定資産				
退職給付引当預金	97,288,225	0	0	97,288,225
小 計	97,288,225	0	0	97,288,225
合 計	847,491,769	750,203,544	0	97,288,225

4 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
車両（巡回指導車）	1,894,000	1,893,999	1
車両（軽土砂ダンプ）	1,239,000	1,238,999	1
車両（日産ノート）	1,270,079	1,270,078	1
車両運搬具計	4,403,079	4,403,076	3
大型会議用テーブル	920,808	529,709	391,099
放送設備	145,800	145,799	1
書類戸棚	280,000	279,999	1
テレビ・ビデオ	269,000	268,999	1
電子掲示板	614,000	613,998	2
デマンド監視システム	642,000	641,999	1
グループウェア	942,000	941,999	1
カラーリング用具	1,019,400	1,019,399	1
備 品 計	4,833,008	4,441,901	391,107
合 計	9,236,087	8,844,977	391,110

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
第334回利付国債（10年）	100,037,334	100,860,000	822,666
第150回利付国債（20年）	100,000,000	109,350,000	9,350,000
静岡県平成26年度第5回公募公債	21,017,108	21,161,868	144,760
第12回大阪府公募公債（20年）	100,000,000	107,316,900	7,316,900
東京都公募公債（20年）第32回	100,000,000	105,660,500	5,660,500
パークレイズバンクPLCユーロ円建 期日前償還条項付固定金利債	100,000,000	100,000,000	0
第23回大阪府公募公債（20年）	100,000,000	101,030,800	1,030,800
合 計	621,054,442	645,380,068	24,325,626

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	89,316,303	8,517,766	545,844	0	97,288,225

財産目録

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金		運転資金として	544,670
定期預金		運転資金として	135,000,000
普通預金	愛媛銀行県庁支店(普)3673305(事業)	運転資金(事業団分)として	5,294,736
	愛媛銀行県庁支店(普)0568338(武管)	運転資金(武道館分)として	46,760,399
	愛媛銀行県庁支店(普)0568637(運管)	運転資金(運動公園分)として	53,867,746
	伊予銀行 愛媛県庁支店	運転資金(事業団分)として	6,904,539
	愛媛県信連 愛媛県庁支店	運転資金(事業団分)として	296,947
	三井住友信託銀行松山支店	運転資金(事業団分)として	7
未収金		管理運営委託金収入他	88,594,412
前払金		労働保険料	13,299
前払費用		保険料充当額等	413,007
流動資産合計			337,689,762
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券		公益目的保有財産と公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務または活動の用に供する財産とで折半しており、運用益を公益目的事業と法人の財源として使用している。	621,000,000
定期預金(基)(指定)		公益目的保有財産と公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務または活動の用に供する財産とで折半しており、運用益を公益目的事業と法人の財源として使用している。	129,203,544
特定資産			
退職給付引当資産		職員19名に対する退職金の支払いに備えたもの	97,288,225
その他固定資産			
車両運搬具	巡回指導車他	公益目的保有財産であり、各事業で使用している。	4,403,079
什器備品	放送設備他	公益目的保有財産であり、各事業で使用している。	4,833,008
減価償却累計額			△ 8,844,977
電話加入権		公益目的保有財産であり、各事業で使用している。	145,600
投資有価証券		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	54,442
長期前払費用		公益目的保有財産であり、各事業で使用している。	8,890
固定資産合計			848,091,811
資産合計			1,185,781,573
(流動負債)			
未払金		各事業及び管理業務の未払	76,818,443
未払消費税等		消費税の未払	3,715,700
預り金	所得税		247,190
	住民税		337,700
	健康保険料		350,576
	厚生年金保険料		571,875
	武道館 電気代		7,660
	コピー代金		300
	その他		7,865
未払法人税等		法人税等の未払	238,500
流動負債合計			82,295,809
(固定負債)			
退職給付引当金		職員19名に対する退職金の支払いに備えたもの	97,288,225
固定負債合計			97,288,225
負債合計			179,584,034
正味財産			1,006,197,539

令和4年度監査報告

公益財団法人愛媛県スポーツ振興事業団
理事長 高橋 祐二 殿

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果



- 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和5年5月24日

公益財団法人愛媛県スポーツ振興事業団

監 事 飯尾 智仁 
監 事 高橋 晃成 

【別紙1:公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条
第1項第2号に掲げる書類】

事業 年度	自	令和4年4月1日	法人コード	A022473
	至	令和5年3月31日	法人名	公益財団法人愛媛県スポーツ 振興事業団

運営組織及び事業活動の状況の概要等について

1. 法人の基本情報について

法人の名称	公益財団法人愛媛県スポーツ振興事業団		
設立登記日(注)	平成25年4月1日		
法人の目的	この法人は、スポーツの普及及び振興等に資する事業を行い、愛媛県民が広くスポーツに親しみ、豊かな人間性の涵養と健康で活力に満ちた明るい生活の実現に寄与することを目的とする。		
主たる事務所の所在場所	都道府県	市区町村番地等	
	愛媛県	松山市市坪西町551番地	
社員の資格の得喪の条件 (公益社団法人のみ)			
社員の数(公益社団法人のみ)		人	

注 旧民法に基づき設立された法人にあつては、新制度への移行登記をした日付になります。

2. 事業活動等について

(1) 収支相償

収益事業等から生じた 利益の繰入割合	50%超		
第2段階の合計	収入の額		費用の額
	553,853,891 円		578,675,913 円
収入>費用の場合の対応			

(2) 公益目的事業比率

公益目的事業比率 (①欄の額÷①欄～③欄の合計額)		97.7 %
①	公益実施費用額	578,735,908 円
②	収益等実施費用額	10,914,560 円
③	管理運営費用額	2,650,694 円

(3) 寄附を受けた財産の額

寄附を受けた財産の額	0 円	うち個人から	0 円
		うち法人から	0 円

(4) 金融資産の運用収入の額

金融資産の運用収入の額	6,213,570 円
-------------	-------------

(5) 資産、負債及び正味財産の額

資産額	1,185,781,573 円	負債額	179,584,034 円
		正味財産額	1,006,197,539 円

(6) 遊休財産額

遊休財産額の保有上限額	578,735,908 円
遊休財産額	305,393,953 円

(7) 当事業年度の末日における公益目的取得財産残額

公益目的取得財産残額(①欄+②欄の合計額)		701,718,315 円
①	公益目的増減差額	326,016,501 円
②	公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	375,701,814 円

(8) 理事、監事及び評議員の報酬等の額

理事等の報酬等の総額	0 円
(うち、退職手当の額)	0 円

(9) 事業の運営に関する行政庁からの勧告又は命令の有無

当事業年度の勧告又は命令の有無(注)	無
--------------------	---

注 当事業年度以前に受けた勧告又は命令であって、行政庁に改善の報告をしていないものを含みます。